

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 東京YWC Aキッズガーデン

公表日 2026年3月31日

利用児童数 62人(兄弟2組合む)

回収数 38 回収率62%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	38				・広いスペースでのびのび活動できている。	築23年の建物ですが、10年前に大規模修繕、日々の環境整備には気を使っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	38				・目が行き届いていてよい。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	38				・トイレなども清潔 ・安心して本人も通えるきれいな所です。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	38				・声掛けなど肯定的で理解してくれようとしてくれる。 ・子どもの特性に合わせて支援の仕方を工夫されている。 ・幼児期からお世話になっているので良く子どもの事を理解してくる。	法改正でガイドラインが明確化したことを受けて個別支援計画のフォームを見直し、回数が少ない中でもより具体的な支援が実施できるよう、面談やノートのやり取りを通じて丁寧なコミュニケーションを重ねてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	38					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	38				・本人の事をよく考えてくれ助かります。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37	1				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	37	1			・毎月内容が変わるので飽きずに活動できている。 ・子どもに様々な体験経験ができるよう内容も工夫されている。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	7	13	7	・必要とは思わないのでこのままで良いと思う。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	38					家族参加プログラム、保護者会、ペアレントトレーニングのキッズテラス、親の会によるプログラムなどがあります。また、東京YWC Aが板橋区と協定を結んだ「きょうだい児支援」にさらに力を入れています。 児童発達支援センターが親の会とともに活動できることは他にはあまりない大きな強みです。保護者の皆さんと無理のない範囲で活動を継続しています。 全体の回数が限られており、面談の機会が少なく日常的話の機会が持ちにくいですが、保護者会や家族参加プログラム、また面談希望があればいつでもお話しできます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35	1		2	・家族参加もあり様子がみれてとても良い。 ・連絡帳にその日の様子や関わりなど記入されている。 ・シマSPになってからは回数が減り少しさびしい。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	36	1			・高等部になると少なくなっているかも	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	37	1			・面談時に悩みを相談しやすくアドバイスも参考になっている。 ・いつもやさしく伝えてくれる。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38				・親身になって話を聞いてくれる。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	38				・きょうだい児の活動も参加させてもらい本人も喜んでいる。 ・親の会や夏のイベント等で保護者同士が接点をもてる機会がある。 ・親の会やきょうだい児向けのイベントがある。 ・きょうだい児がきょうだいの会を楽しみにしている。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	38					
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	38					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	36			2	・手紙の配布がありどのような事をしたか写真などで見れる。 ・ホームページはほとんど見ない。シマウマくらぶ通信はみる。	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	38						

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	37	1			・避難訓練がプログラムの中に入っている。	事故防止等のマニュアルは職員間で常に意識し、研修も定期的に行っています。事故やヒヤリハットなどすぐに連絡が必要な時には速やかに連絡を取っています。子どもたちの避難訓練について、回数の少ないSPグループではご指摘の通り訓練そのものを実施していませんでした。対応を検討します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	37			1	・シマSPでは訓練してありますか？	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	37			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	38					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	38				・幼い頃から通っている場所のため慣れた先生や友達と良い距離感で楽しく参加している。 ・行き渋りする事なくいつもよりもスムーズに支度をして通所している。 ・笑顔で通所している。	子どもたちや保護者の皆様にも信頼して託して下さっていることに感謝し、さらに安心して楽しみなサーフスペースになれるよう継続して努力します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	36	1		1	・いつもとても楽しみにしている。 ・家の中ではできない事をみんなと一緒に行うことで楽しみにつながっている。 ・意思が伝えられないので不明。 ・カレンダーで予定を見て楽しみにしている。 ・バスを見ると喜んで乗車し、ニコニコで帰ってくる。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	38				・大変満足している。2 ・いつもありがとうございます感謝です。 ・障がい児きょうだい児等一家全員支えてもらっている。とても満足している。 ・子どもも親もあらゆる面でフォローしてもらっている。	